

会長：半田 稔 幹事：五十嵐 信

地区目標

「美しい心、ロータリアンの矜持
～修養、友情、情熱、奉仕、平和、感動～」

クラブテーマ

「あなたのロータリーをみつけよう」

◆点鐘：半田 稔 会長

◆ロータリーソング：

◆司会：西谷 真一 S.A.A.

◆会場：山形美術館



ロータリー：
変化をもたらす

第2811回例会

平成30年5月29日(火)



Yamagata West Rotary

会長挨拶

半田 稔 会長



美術館で絵画鑑賞

今日は曜日を変更しての職場訪問例会を企画したところ、多くの会員にご出席いただきました。ご準備いただいた職業奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。

後ほど専門家からの解説がある前に恐縮ですが、素人の立場から、絵

画鑑賞についてのお話をさせていただきます。

さて、ヨーロッパ旅行に行くと言われます。大抵は有名な美術館に行き、そこで、本やテレビでしか見たことのなかった名画の現物に出会い、感激し、日本に戻ってから、一端の美術評論家になるのです。それがどれくらい続くかは、人それぞれです。私も、愛好家になったり、無関心に戻ったりの繰り返しでしたが、最近は愛好家を続けています。それで、各地の美術館に行ったり、海外から名画が来た時の美術展などに行っています。

私の場合、最初に行ったのが、パリのルーブル美術館でした。ただ、一番感激したのは、「モナリザ」ではなく、「ナポレオンの戴冠式」という絵でした。ナポレオンの絶頂期を象徴する絵で、世界史の教科書に載っていて知っていましたが、現物を見て驚きました。高さ6メートル、幅10メートルの馬鹿でかい絵だったのです。描かれてる人物はほぼ等身大、この大きさがナポレオンを称えている、と感じました。

また、ゴッホのひまわりなどは、間近で見ると、花びらの黄色い絵の具の盛り上がり方に驚かされます。先日こちらでジョルジュ・ルオー展がありました。ルオーの絵も、年を経るごとに絵の具を盛り上げて描くようになった、ということがよく分かりました。

そのような絵の大きさ、絵筆のタッチなどは、現物を見ないと分かりません。山形美術館には、吉野石膏コレクション、服部コレクションといった、フランス近代美術の作品が充実しております。身近に巨匠の絵画の現物を見られるというのは、山形にとって大きな財産です。私は、何かの企画がある時にしかこちらに来る機会が無かったので、今日は美術館所蔵の作品をじっくり鑑賞できるのを楽しみにしています。

山形美術館 菅野 滋 館長 挨拶



山形美術館はご案内のとおり、昭和39年東京オリンピックの年に開館し、今年で54年となります。当時地方には美術館がまだあまり多くなかった時に、山形の経済界の方々が力を合わせて山形美術館をつくっていただきました。その後も美術品の収集、運営にも多大なるご支援があって今日を迎えることに改めて御礼を申し上げたいと思います。

山形美術館、柱が3つございます。

1つは当然郷土の作家のもの、もう1つはフランス近代絵画、そして日本東洋美術です。服部コレクションと吉野石膏コレクション、これは18世紀から戦後フランスの代表的な作家の作品を見ることができます。そして日本でも有数のフランス近代絵画のコレクションになっております。日本東洋美術の長谷川コレクションは山形銀行の丸山長谷川家のコレクションを展示しております。今年で寄贈50周年を迎えることになっております。12月から来年1月にかけて長谷川コレクションの展覧会を企画、それからフランス近代絵画については、6月5日から吉野石膏コレクションと服部コレクションを一堂に会してご覧いただけるような企画を考えております。

私が力を入れておりますのが、1つには子どもたちに絵を見ていただきたい、今、探究型学習が叫ばれている中、子どもたち自らが絵を見て問題点や疑問点を見出し、そして自分たちで答えを探していく取り組みに協力しております。また、アメリカではビジネスパーソン想像力を高めるといふことで、絵画鑑賞も1つの手段にしているとの報道もなされております。そんな形で山形美術館も経済界の皆様方にご活用いただければ幸いだと思っております。今日は時間の許す限り吉野石膏コレクション等を中心にご覧いただきたいと思っております。

幹事報告

五十嵐 信 幹事

●ネルソン君は久しぶりに元気で出席しました。来月帰国します。6月15日に山形グランドホテルで送別会を行います。6月18日はネルソン君の1年間の集大成をみなさんに見ていただく例会にします。そして6月19日ブラジルに30時間かけて帰国します。

●2年前ドイツのボンで日本人コレクターによるフランス印象派展「ジャパンプラブ」が開かれましたが、松方コレクション、大原美術館、コーセー、広島美術館、山形美術館から作品を借りていきました。今日の例会は山形美術館に日本でも5番以内に入るコレクションがあることを、是非皆さんにお伝えしたいと思ひ、山形美術館での絵画鑑賞を企画いたしました。

山形美術館 作品鑑賞 例会 会



[解説・案内] 岡部 信幸 副館長



<本日出席・修正出席>

	会員総数	出席会員数		会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日出席 (5/29)	100名	40名	修正出席 (5/14)	100名	88名	84名	95.45%
メイクアップされた会員	(山形南) 伊藤 歩、小林 廣之、佐藤 吉博、清野 伸昭、松原 洋、武田 博文、橋本 徳光、遠藤 靖彦、石井 雅浩、風間 義朗 (山形東) 小林 廣之、清野 伸昭、松原 洋、武田 博文、三沢 大介、橋本 徳光、遠藤 靖彦、酒井 啓孝、高橋 勝治、遠藤栄次郎、吉田 福平						